

太子町新庁舎建設工事が完成

このたび、当社が施工を進めてまいりました太子町新庁舎建設工事が完成いたしました。

太子町は聖徳太子にゆかりがあり、設計コンセプトも『太子の環(わ)』・「人がつどう まちをめぐる太子がつながる」として計画され、庁舎の機能を大きく「行政棟」、「交流棟」、「議会棟」の3棟に分棟し、さらに付属棟の4棟を加えた多棟配置新庁舎です。3棟を繋ぐように「交流広場」、「街道広場」を設けることで、行政機能と町民利用の公共空間を連続させ、気持ち良く、居心地の良い、町民に開かれた新しい場所が形成されております。また、災害時には防災及び避難の拠点としての機能も高く備えた庁舎となっております。

外装は複雑な壁面形成とコンクリート打放し、内装はシンプルかつ質素な仕上げ素材とコンクリート打放しの組み合わせによる設計となっており、良質な出来栄への確保のために「コンクリート打放し」と「出隅・入隅・取合い」の管理にこだわり取組みました。

工事期間中は、太子町の企画により「小学生による写生大会」や「仮囲いを利用した絵画ギャラリーの設置」「親子での芝張り」など地元の皆さんのご協力と新庁舎への愛着や注目を頂きながら工事を行い、無事、平成27年9月5日に竣工を迎えることができました。

工事概要

発注者	兵庫県 太子町
建物概要	鉄筋コンクリート造 3階建 延床面積 8,181.66 m ²
工事期間	2014年3月～2015年9月
設計	坂本昭・設計工房 CASA
施工	大鉄工業株式会社 建築支店



建物外観（北東面より）



エントランスホール



町民による芝張り